



アエファ

# AEFA 通信

NPO法人 アジア教育友好協会

〒150-0014 東京都港区芝3-3-10 芝園オーシャンビル8F  
電話 03(6426)0720 / FAX 03(6426)0721

武蔵村山市立第八小・中野区立向台小・足立区立千寿第八小・江戸川区立平井第二小

## 東京都の4校が、新フレンドシップ校に決定！

東京都教育庁指導部からの推薦を受けた、東京都の4つの小学校が、新しくフレンドシップ校に決定しました。



武蔵村山市立第八小 小野江校長先生

小野江校長先生は、アジアの日本人学校への駐在経験があり、「絵手紙などを通して、ラオス・パチュドン小に日本の文化を伝えたり、野菜をテーマに交流したい」と笑顔で語られます。



中野区立向台小 石澤校長先生

は世界第二位の米輸出国)

石澤校長先生は、5年生が総合学習の時間に屋上で栽培している「お米」をテーマに、ベトナム・ニャックレオ小との交流からお互い学びあうことを期待しています(ベトナム

新山田校長先生は、千寿第八小の国際交流の歴史を元に、ラオス・ドンニヤイ小との交流をスタート。学校には、ラオスからのお客様がいらっしゃることも多々あるとか。その際には、AEFAスタッフも参加して、一緒に交流授業を行ないます。



足立区立千寿第八小 新山田校長先生

大橋校長先生は、ベトナム中部高原・クルールン小との交流を通して、子どもたちが異文化を理解し、思いやりの心や夢・希望をもつこと、お互いに協力し合うこと学んで欲しいと願っています。



江戸川区立平井第二小 大橋校長先生

勝山市村岡小・津山市鶴山小・津市南が丘小・横浜市保土ヶ谷中

## 日本のフレンドシップ校から、アジアの友人へ贈る作品

全国のフレンドシップ校からアジアの学校へ、交流作品が次々に届いています。

福井県村岡小5年生からは、一人ひとりからのメッセージと、四季の風景や、大好きなスポーツ、夏の思い出を描いた作品が届きました。



生き生きとした筆遣い(村岡小)

岡山県鶴山小からは、4年生が調べ学習をした地元の「近平用水」「ため池」についての壁新聞と、手作りの学校周辺地図が届きました。鶴山小の周りに、田んぼや畑がたくさんあることがよくわかります。ラオスでも、子どもたちが手描きで村の地図を作成中！お互いのふるさとの地図を交換します。



地元の用水路の歴史を調べた(鶴山小)

三重県南が丘小からは、夏休みに地元ボランティアの方に指導してもらって作った、美しい押し花のはがきが届きました。アジアにはどんな花が咲いているのでしょうか？



手作りの押し花のはがき(南が丘小)

神奈川県保土ヶ谷中新聞部からは、学校の部活や体育祭、制服を紹介した壁新聞「保中タイムス74号」。色・デザインも美しく、パソコン技術を駆使した作品。さすが、歴史・実力ある新聞部です。



これらの作品は、9月にAEFAスタッフが現地に持参しました。

凝ったデザインの保中タイムス(保土ヶ谷中)



## タイ山岳部少数民族の子どもたち 130パーセントのあいさつ

～遠藤事務局長のタイ日記～



バンコクから北へ1時間ほど飛ぶと、古都チェンマイ。ここからさらに北あるいは西方へ100kmほど足を伸ばすと、もうミャンマーです。国境の周辺はカレン族をはじめとする、貧しい山岳少数民族の部落が一つひとつ孤立するように散在し、

健康維持や収入確保と並んで、教育の普及が大きな課題となっています。

この地域にAEFAは、2005～06年に4つの小学校をつくりましたが、単に建設だけにとどまらず日本のフレンドシップ校との交流を推進してきました。

今回は来年度の事業計画策定のための現地視察の一環として、険しい岩だらけの山道を数時間、ジープで大揺れに揺れながら、国境手前40kmほどのところにあるオム・コイ (Om Koi) という部落に入りました。到着したファイ・コン (Huay Khong) 小学校は、児童数328名でそのうち200名以上もの子どもたちは寄宿舎生活です。

悪路との闘いを終え、校庭に足を踏み入れたその瞬間、集まっていた大勢の子どもたちから「サワッ.ディー.カー (こんにちは)」というあいさつの嵐。教室から出てきてすれ違う子どもたちも一人残らず両手を合わせてあいさつをしていきます。行きも帰りも。タイの山奥の子どもたちの瞳は、キラキラと輝いています。

夜に先生方との懇談がありました。朝は4時に起きて200食をこえる給食をつくり、病気になった子どもには寝ずに看病し、そして本業の「授業」に全力で取り組む先生たちは、口々に「この学校の教師で本当に幸せです！」と。子どもたちの130パーセントのあいさつは、このような先生方の温かい指導から自然に生まれたもののように思いました。



5,6年生も食事作りのお手伝い

## 長野市立信田小学校

### ベトナムを実感！ ～ AEFAの出前授業

9月4日、美しい山並みに囲まれた、全校児童約60名の小さな信田小学校を訪問、交流授業を行いました。

5年生12人にベトナムの子どもたちの生活の様子を写真や映像で紹介したり、ベトナムクイズをしたり、ジャックフルーツの実を乾燥させたお菓子を試食したり、ベトナムで一番ポピュラーな遊び・ダーカウ(羽根蹴り)を体験したり。授業が進むにつれ、最初は緊張気味だった子どもたちの表情が、どんどん生き生きと変化してきたのが、とても印象的でした。



アオザイ姿での交流授業



充実しているベトナムコーナー

ベトナムのことを“実感“できたのではないのでしょうか？

この様子は、信濃毎日新聞と、長野市新聞に掲載されました。

## AEFA活動報告

### <AEFA出張報告>

**ラオス** 9月12日～16日 ヱィエンチャン・カムサムバド小訪問～サラワン県へ移動、ラオガム地区の建設サイトを視察・建設校訪問、フレンドシップ交流のフォロー。

**タイ** 9月16日～20日 北部チェンマイ県山岳地域オムコイ地区へ建設候補地視察、学校で宿泊～メチェムの建設校訪問、交流フォロー。

**ベトナム** 9月21日～22日 南部チャビン省の建設校訪問、ジプシークイーンによる、子どもたちとの音楽交流。

### <全海研で発表しました>

8月2日、第34回全国海外子女教育・国際理解教育研究協議大会に於いて、AEFA交流の実践事例発表を行いました。新たな取り組みも期待されます。



### \*\*\* 第2回AEFA FORUM開催 \*\*\*

来る10月27日(土)13:00より、赤坂の日本財団ビルにて、「第2回AEFA フォーラム」を開催いたします。テーマは「フレンドシップ交流で子ども達に伝えるもの」。アジアの子どもたちとのフレンドシップ交流から、子ども達に何を伝えるのか、議論を深めます。